



ダイニングで寛ぐおんご夫婦と高校生の息子さん。太陽をイメージしたカウンター上のデザインガラスが美しく見守る



廊下には造作の棚を設け、趣味で集めているという陶器や骨董品を並べたギャラリーへ



1階の洗面台は造作に、シンプルなデザインにしてスッキリと清潔感のある見た目に

Q ハウスランド社を
選んだ理由は何かですか？
古民家再生を得意としていたことと、
木の家の雰囲気が好きだったこと。
ショールームを見に行ったところ、私
が思い描いていた理想の家のイメージ
にぴったりでした。



2階奥の主寝室にもどっしりとした家をあらわに。クローゼットの上にはロフトスペースを作り、お子さんの遊び場にも活用

玄関の奥には、ご主人の祖父が作ったという立派な神棚が鎮座。屏風や置物が空間を彩る



満月をイメージしたという、玄関横に設けた趣のある丸い窓

このリノベを手がけた会社

ハウスランド社
筑紫野市大字吉木344-1
☎092-922-8771
https://www.h-land.jp/
●詳しい情報はP133に掲載

Renovation Data

設計：株式会社ハウスランド社
施工：株式会社ハウスランド社
築年：74年
竣工：2022年12月
専有面積：312.21㎡
家族構成：6人
設計期間：3ヵ月
施工期間：12ヵ月

願いで腰の高さまで引き上げてもらって下さい。そのように現場で設計士さんや大工さんと何度も打ち合わせに対応してもらいながら、気になる箇所をつつと詰めていきました。こう言っていたけれど、やっぱり変えてほしいなんていう後出しの要望まで柔軟に聞き入れてくれるなんて、なかなかできないことだと感激していませんと感謝しきりだ。さらに「暮らしながら工事を行なっていたので家族みんな移動や荷物の整理が大変でしたが、今となったら良い思い出です。快適になった家に暮らして、ますます家族の仲が良くなることを期待しています」と目を細めた。Nさんも「ハウスランド社」も一切妥協をせずに造り上げた家にはその心地よさからか、家族だけでなく、いつも友人や親戚が集うそうです。今度は庭で牡蠣焼きパーティーです。一と話すご主人の笑顔が、その満足度を物語っていた。



玄関前には和風の庭園を整備。今後は裏庭にウッドデッキを設けるなど、これからは少しずつ手を加えていく予定だという



リビングの間の戸には、森と月をイメージしたデザインガラスが

木に囲まれた、森のような空間。



【上】緑側にはリビングに通じる扉を設け、廊下として使えるように
【左】リビングの外にはデッキを新設



キッチンには森をイメージしたグリーンを採用

勝手口に続く土間も改装し、木材を張り替えた



2階の廊下には森をイメージしてハチドリがモチーフの大膽なクロスを貼り、明るい印象に。元々あった大きな梁が存在感を顔し出す

BEFORE



築70年を数えるNさん邸。瓦は昭和45年の増築時のままで、窓は木枠の薄いガラス窓のため寒さが気になっていたそう。家全体の専有面積は広いが、居室は狭く感じていたことも悩まっていたという

現場打ち合わせを重ねながら妥協のない理想の家を完成
リノベーション工事の始から完成まで、要した月日は約1年。対象となる延べ面積が広かったことはもちろん、現場での打ち合わせにも柔軟に対応してもらったことで時間がかかった。ご主人は振り返る。
「図面ができるまでは早かったのですが、工事が始まってから時間がかかりましたね」というのも、現場を見てみると「思い描いていたイメージと違うな」ということがあったからです。たとえば造作してもらったテレビ台は、設計の段階では足元くらいの高さでした。ところが実際に見てみると目線が低くなりすぎたので、大工さんにお